

南九州西回り自動車道 阿久根川内道路決起大会 報告書

開催日 令和6年5月18日(土)
13:30~15:15(受付開始 13:00)

会場 川内駅コンベンションセンター
SSプラザせんだい
(多目的ホール/薩摩川内市平佐一丁目18番地)

南九州西回り自動車道 阿久根川内道路の早期完成を!

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

目 次

大会概要	1
来賓者一覧	3
オープニング Satsuma Allstar Cheer	4
基調講演 国土交通省九州地方整備局長 森戸 義貴	5
意見発表(沿線住民代表) 薩摩川内市 森山 博信 阿久根市 築地新 梨央	10
開会宣言 (南九州西回り自動車阿久根川内道路建設促進協会の会長代理) (南九州西回り自動車阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長代理) 阿久根市副市長 松崎 裕介	12
開会あいさつ (南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の副会長) (南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会長) 薩摩川内市長 田中 良二	13
来賓あいさつ 衆議院議員 小里 泰弘 衆議院議員 野間 健 鹿児島県知事 塩田 康一	14
祝電披露 参議院議長 尾辻 秀久 参議院議員 野村 哲郎 衆議院議員 小里 泰弘 衆議院議員 野間 健	17
大会決議 薩摩川内市議会議長 大田黒 博	18
頑張ろう三唱 川内商工会議所会頭 橋口 知章	20
集合写真	22
大会記念トートバッグ	23
大会リーフレット	24
アンケート結果	26
新聞記事	28
高規格幹線道路概要図	29

大会概要

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会

開催日時	令和6年5月18日(土) 13:30～15:15
会場	SSプラザせんだい(薩摩川内市平佐一丁目18番地)
主催	南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会
共催	阿久根市・薩摩川内市
協賛	鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会

南九州西回り自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道などとともに広域的な高速道路ネットワークを形成し、九州の一体的浮揚に寄与するだけでなく、地域間の交流連携の強化、産業・観光の振興のほか、原子力災害を含む大規模災害時における緊急輸送道路や代替道路の確保、救急医療活動の向上など、地方創生を担う必要不可欠な高規格道路です。

本県域においては、出水IC～阿久根IC間及び薩摩川内水引IC～鹿児島IC間の約61kmが供用されており、残る芦北出水道路は橋梁工事などが鋭意行われていますが、供用予定年次は示されていません。また、阿久根川内道路は平成27年度に約22kmが一括して事業化され、平成30年10月から工事着手されましたが、供用までには相当の事業費と時間がかかるものと考えられます。

このような状況の中で、沿線の阿久根市、薩摩川内市等の住民が結集して、阿久根川内道路の早期完成にかける熱い思いを国等に強くアピールし、本自動車道(阿久根川内道路)の一日も早い全線開通を図るために、決起大会を開催しました。

南九州西回り自動車道の建設促進大会としては、過去にも、薩摩川内市(平成20年)、阿久根市(平成25年)、出水市(令和元年)等で開催していますが、阿久根川内道路としての決起大会開催は、令和4年のSSプラザせんだい(薩摩川内市:約800名参加)、令和5年の風テラスあくね(阿久根市:約500名参加)に続き、3年連続3回目となります。

オープニングは、未来を担う沿線住民を代表して、薩摩川内市等を拠点とし、国内外の各種大会やイベントで活躍する「Satsuma Allstar Cheer」の皆さんより、阿久根川内道路の建設促進を応援する爽快で元気の出るチアリーディングを御披露いただきました。

基調講演では、国土交通省九州地方整備局森戸義貴局長より、阿久根川内道路の計画や整備状況について、写真等を交えて説明をいただき、参加者には整備の進捗状況を御理解いただくことができました。また、薩摩川内市と阿久根市の住民代表による意見発表では、それぞれの立場から南九州西回り自動車道阿久根川内道路の全線開通に期待する思いや願い等をアピールいただきました。

大会は、松崎裕介阿久根市副市長(阿久根市長代理)の開会宣言に始まり、田中良二薩摩川内市長(阿久根川内道路建設促進協力会副会長・決起大会実行委員長)が開会あいさつを、小里泰弘衆議院議員、野間健衆議院議員、塩田康一鹿児島県知事から来賓あいさつをいただき、阿久根川内道路の早期整備の必要性・重要性を参加者全員で認識しました。

続いて、全区間での用地取得着手や工事着手。供用予定年次明示と早期完成。早期効果発現に必要な予算確保。防災・減災、国土強靱化の加速化・深化、5か年加速化対策後の通常予算とは別枠での予算確保。南九州西回り自動車道のミッシングリンク早期解消と、国道3号とのダブルネットワーク構築を推進するための予算重点配分。地方整備局の体制充実と強化を強く要望する大会決議を、大田黒博薩摩川内市議会議長が提案し、参加者全員の大会記念トートバッグ掲揚賛同と万雷の拍手で採択をいただきました。

結びに、沿線住民代表の橋口知章川内商工会議所会頭の発声により、参加者全員による頑張ろう三唱を行い、国等に対し、阿久根川内道路の早期完成を強くアピールし、一日でも早く全線開通するよう参加者全員が地域住民と共に頑張っていく決意を固め、盛会により大会を終えました。

大会概要



大会会場外観(SSプラザせんだい)



大会会場内(ホール)



開場(ロビー)



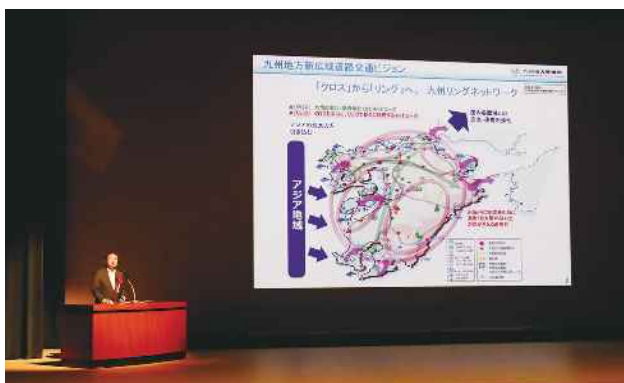
パネル展示



舞台(壇上者)



会場の様子(参加者)



基調講演



お見送り

来賓者一覧

国会議員	小里 泰弘	衆議院議員 内閣総理大臣補佐官 南九州西回り自動車道建設促進議員連盟幹事長
	野間 健	衆議院議員
	尾辻 秀久	参議院議長(欠)
	野村 哲郎	参議院議員(欠)
鹿児島県議会議員	松里 保廣	議長 鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟会員
	外薗 勝蔵	薩摩川内市区 鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟顧問
	鶴薗 真佐彦	薩摩川内市区 鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟幹事長
	内田 一樹	薩摩川内市区 鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟会員(欠)
	中村 素子	阿久根市・出水郡区 鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟副会長
	伊藤 浩樹	鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟会長
	柳 誠子	鹿児島県議会議員南九州西回り自動車道建設促進議員連盟副会長(欠)
市議会議員	森永 靖子	薩摩川内市議会副議長
	宮里 兼実	薩摩川内市議会産業建設委員長
	石野田 浩	水引地区
	下園 政喜	湯田地区
	濱田 洋一	阿久根市議会副議長 大川地区
	竹之内 和満	阿久根市議会産業厚生委員長
沿線首長	椎木 伸一	出水市長(代:島畑郁朗建設部長)
	中屋 謙治	いちき串木野市長
	上野 俊市	さつま町長(代:角茂樹副町長)
	川添 健	長島町長
	永山 由高	日置市長
	福島 浩	阿久根市副市長
	福元 一也	薩摩川内市副市長
国土交通省	森戸 義貴	九州地方整備局長
	三保木 悦幸	九州地方整備局道路部長
	竹下 卓宏	九州地方整備局鹿児島国道事務所長
鹿児島県	塩田 康一	知事
	安原 達	土木部長
	森元 幸友	土木部道路建設課長
	松本 賢司	土木部道路建設課高速道対策室長
	北薗 育子	北薩地域振興局長
沿線地域代表	橋口 知章	川内商工会議所会頭
	今藤 尚一	薩摩川内市商工会長(欠)
	栢 壽一	阿久根商工会議所会頭
	井龍 大	株式会社薩摩川内市観光物産協会代表取締役
	田中 博	薩摩川内市企業連携協議会代表理事
	赤崎 弘熙	薩摩川内市地区コミュニティ協議会連絡会全体会長
	中村 隆一	薩摩川内市水引地区コミュニティ協議会長
	竹田 満芳	薩摩川内市湯田地区コミュニティ協議会長
	脇岡 俊作	薩摩川内市西方地区コミュニティ協議会長
	大田 幸矢	阿久根市区長連絡協議会尻無区長(欠)
	西村 健一	阿久根市区長連絡協議会瀧区長
	飛松 仁吉	阿久根市区長連絡協議会高之口区長(欠)
	鶴薗 秀樹	阿久根市区長連絡協議会の場区長
意見発表者	森山 博信	鹿児島県建設業協会川内支部監事
	築地新 梨央	鹿児島県立鶴翔高校生徒会書記
(主催者)	西平 良将	阿久根市長(代:松崎裕介副市長)
		南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会会長
		南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長
	田中 良二	薩摩川内市長
		南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会副会長
		南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会長
	仮屋園 一徳	阿久根市議会議長※
	大田黒 博	薩摩川内市議会議長※
	茅島 浩一郎	鹿児島県北薩地域振興局建設部長※

※南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会会員 南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会員

オープニング

サツマ オールスター チア

Satsuma Allstar Cheer

- ・薩摩川内市と鹿児島市を拠点とするチアリーディングクラブ。
- ・2021年に創設され、様々な大会や地元イベントで活躍されており、令和6年5月には米国フロリダ州(オーランド ディズニーワールドリゾート)で開催された世界最大級のチア世界大会「The Summit」に出場。
- ・決起大会のオープニングとして、阿久根川内道路の早期完成に向け、関係する全ての皆様に向け、爽快で元気の出るチアリーディングを披露していただきました。



基調講演

国土交通省九州地方整備局長

森戸 義貴

皆さんこんにちは。ご紹介賜りました九州地方整備局長の森戸でございます。

本日は、この南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の冒頭に、このようなお時間をいただきましたこと、本当にありがとうございます。

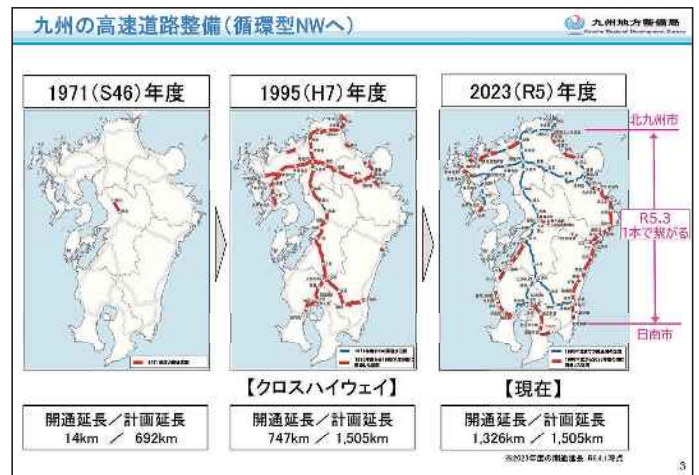
それでは南九州西回り自動車道の整備状況をご紹介します。
したいと思います。



九州の高速道路は縦貫道が南北にできてございます。そして長崎道と大分道ができ、鳥栖ジャンクションを中心にクロスの道路が早くできあがったということは皆さんご承知のところかと思います。もう3年前になりますけれども、令和3年に今後の九州の高速道路をどのように整備していこうかということで打ち出したプランが、このクロスからリングへというキャッチフレーズに基づくプランでございます。九州全体を元気にしようということで、早くにできましたこのクロスを中心に、4つのリング、そしてさらに大きなリング、これでネットワークを作っていこうと、こういう構想でございます。

この九州での高速道路整備、少し振り返らせていただこうというふうに思います。

九州で初めて高速道路ができましたのは、熊本県の植木インターチェンジと熊本インターチェンジ間、これが、1971(昭和46)年度のことでございます。そこから24年が経過をいたしまして、1995(平成7)年度、先ほどご紹介



をしたこのクロスのネットワークが完成をしたということでございます。このときの計画延長が1,505km分の747kmということで、約半分できたということでございます。

そして、昨年度2023(令和5)年度でございますけれども、宮崎県の東九州自動車道の清武インターチェンジと日南北郷インターチェンジ間が開通をしまして、東九州道も北九州市から日南市までが、一本に繋がったということでございます。

先ほどのクロスとリングのネットワークご紹介をしましたが、何となくクロスだけではなくて、リングの形がいくつか見えてきたと、こんな状況でございます。

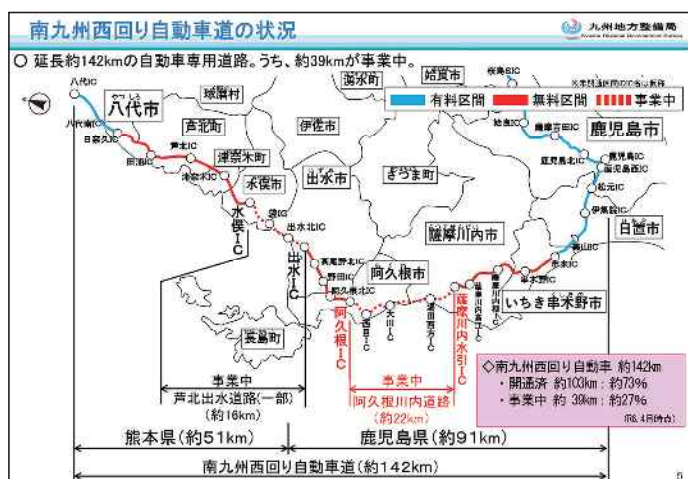


最近のトピックでございます。熊本県でございますが、今年の2月に九州横断自動車道延岡線の熊本県から宮崎県

延岡市に伸びていく道路でございますが、この山都中島西インターチェンジから山都通潤橋インターチェンジまでが開通をいたしました。横断道の整備を、着々と今、させていただいているところでございます。それから、今年度になりまして、その先、宮崎側になりますけれども、同じ延岡線の平底地区から蔵田地区まで、まだ赤い線が入っていないところでございますが、この区間について、これから事業化をしていこうということに向けてのいろんな道路構造等の検討に着手をするということが始まりました。

そして、先ほどご紹介を申し上げました、東九州自動車道でございますけれども、日南からさらに鹿児島県に向けた区間、南郷から奈留というところでございますが、南郷奈留道路ということで、今年事業化をいたしました。これで東九州自動車道の全線が事業化をされたということでございます。

九州全体のネットワーク、着実に整備を進めさせていただいているということで、皆様ご理解をいただけるかというふうに思います。



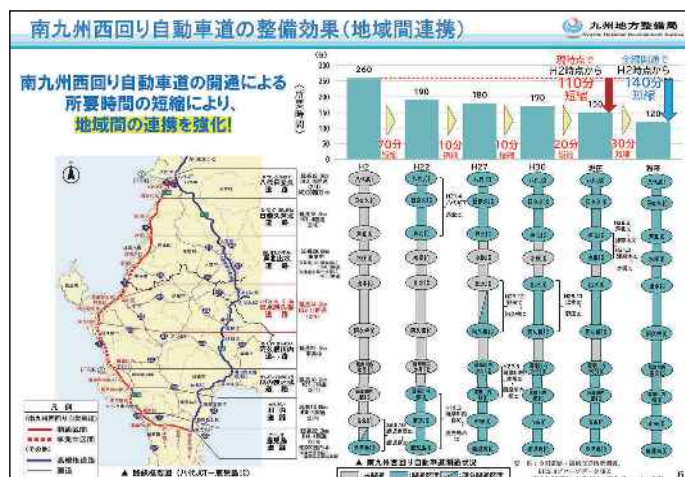
さて、これからが、今日の本題の南九州西回り自動車道でございます。

これまでに全体延長142kmでございますけれども、このうち103kmの区間、約73%が開通をさせていただいております。現在、未開通となっておりますのが、芦北出水道路の水俣インターチェンジと出水インターチェンジ間、そして、本日決起大会がこのように盛大に開催をされております阿久根川内道路の阿久根インターチェンジと薩摩川内水引インターチェンジ間の22km、合計38kmとなっております。

これらの事業でございますが、熊本側の芦北出水道路、一部鹿児島県内も入っておりますけれども、八代河川国道事務所というところで整備を担当させていただき、ご当地の阿久根川内道路につきましては、鹿児島国道事務所が事業を担当させていただいております。

この道路ができるとどのような効果があるのかということでございますが、もう皆さんは、開通したところ、実際に

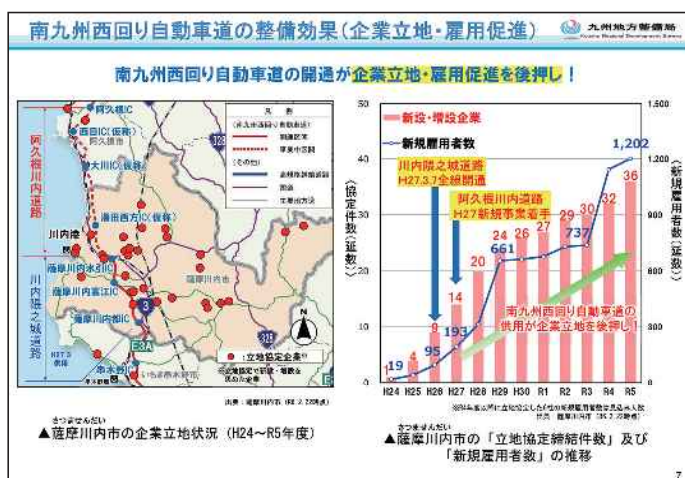
ご利用いただいて、一部実感をしていただいている部分があるかと思いますが、やはり、大幅に移動時間が短縮され、そして地域間の繋がりが強くなるということじゃないかと思っております。



スライドの右側にお示しをしておりますとおり、未開通のときには、概ね260分というふうに計算をされていた所要時間でございますが、現在までに、先ほど申し上げました約73%の開通によりまして、概ね110分が短縮されたというふうに考えてございます。

今後、先ほどご紹介した計38kmの区間が開通をいたしますと、さらに30分の短縮が見込まれて、当初の260分から考えますと約140分、半減以下の短縮ができると、このように予想をしております。

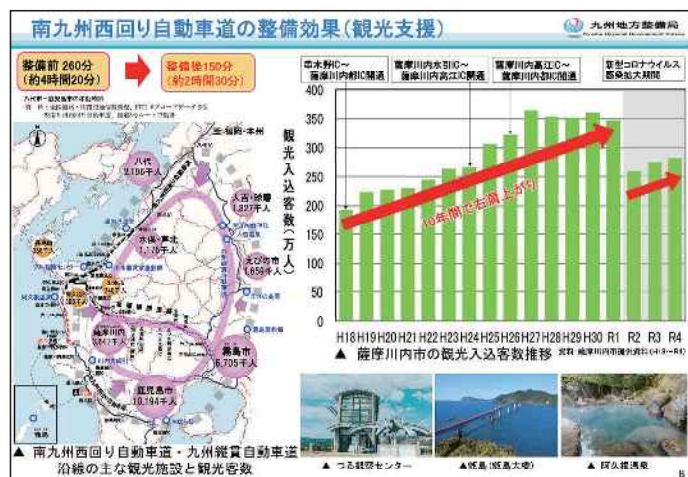
もうすでにこの段階で、沿線の企業立地、或いは雇用の創出、また観光の活性化といった効果が出ているというふうに私も考えてございますが、今後の全線開通によりまして、更なる整備効果も期待できるのではないかと考えております。



これからいくつかの整備効果をご紹介したいと思います。こちらは昨年7月の決起大会で、私がお話をさせていただいたときも、ご紹介をさせていただいたところでございますが、まず沿線に企業立地、或いは雇用促進がどうなってきたかというところのグラフがスライド右側でございます。

左側には、その立地協定企業の位置をプロットさせていた
だいてございます。やはり、開通とともに企業立地或いは
雇用の創出、これが進んでいるということかというふうに
思います。

また、今日この決起大会が開催されてございます薩摩川
内市には、重要港湾の川内港もございます。国内航路だけ
ではなく、国際航路もあるということでございます。海外と
の繋がり、海外への輸出、これも年々高まっていると承知
をしてございます。この4月には、国際コンテナ航路が開設
をされて20周年の記念の式典も開催されたというふうに
伺ってございます。道路を整備することで、これらの活動の
活性化、さらに期待をさせていただいているところでござ
います。



続けて、観光の支援ということでご紹介をさせていただ
いてございます。

やはり道路が繋がることで、アクセシビリティが向上する、そし
て、やはり域内外から皆さんがご当地にきていただけるとい
うことかと思えます。コロナで少し落ち込みをしましたもの
の、順調に右肩上がりが続いているのではないかと感じて
おります。また、このご当地には、甕島という観光地がある
というふうに伺ってございます。残念ながらまだ私、ご訪問さ
せていただいたことがありませんけれども、ぜひこういった
ところにもたくさんの方が来ていただける、やっぱりアクセ



シ性の向上、これを期待したいというふうに思います。

次は、豪雨災害にて現道3号が通行できなくなったとい
う令和2年の時の事例のご紹介でございます。芦北町の佐
敷地区で大規模な土砂崩れが生じまして、14日間通行止
めするということが、現道3号で発生をいたしました。こ
の南九州西回り自動車道が開通をしておりましてことで、
約10時間の通行止めで交通を開放することができ、皆さ
んの足(交通)を確保できたというふうに思っております。
こういった代替路としての機能、これも南九州西回り自動
車道には、期待される効果というふうに考えてございます。



こちらは、新しい事例として救急医療の面における効果
をご紹介させていただきます。出水市から鹿児島市への救
急搬送でございますが、平成27年頃までに、この北側の
区間或いは南側の区間が開通するまでは、やはりこちらの
328号ですね、こちらを通して、山越えをし、そして急カー
ブのところを通っていたというふうにお伺いをしてござい
ますが、やはりこの一部区間が開通したことによりまして、
こちらのルート、ここは現道を利用いただくわけではござ
いますが、こちらのルートが主体になったということござ
います。

スライドに二つ絵を示してございますが、左側は急ブ
レーキをかける場所を示しております。これは車の前後方
向の加速度で見たところのデータでございまして、右側
は、左右の加速度、急ハンドルを行った場所を示してござ
いまして、これを赤から青、ヒートマップというふうに呼ん
でございまして、要はその回数、加速度が大きければ、ポイ
ントが赤になり、少なければ青になると、こういう絵の書き
方をしております。前後の加速度でいうと、やはりこの従来
のルートでは、ここの山間部或いは山間部から市街部に出
る直前で、市街部になりますとやはりストップ＆ゴーの方
が多くなるというようなことで、このあたりが真っ赤にな
ってきているということが見られると思いますし、左右の加
速度、急ハンドルという意味でいうと、山間部はそれほど
出ておりませんが、こちらの鹿児島側の山間部を通過する

ところで、赤いところがぼつぼつと出ており、やはり左右にふられる急ハンドルをきる機会が多くなるということがみえると思いますが、左側の南九州西回りルートで見てくださいと、赤いところがほとんどなく、残っているのは、やはりこの現道のところということで、開通をしたところでは、そういったものがほとんどなくなるということが見ていただけるかと思います。

救急搬送の点で言うと、こういったことが患者さんへの負担の軽減ということに繋がっていくということで、こういう面からも早期のネットワーク整備というのが期待されているということがいえるのではないかと思います。



これからは、事業の進捗状況のご紹介をしたいと思います。

スライド左が北側、右側が南側となっております。途中には仮称ではありますが、西目インターチェンジ、大川インターチェンジ、湯田西方インターチェンジと3つのインターチェンジが阿久根インターチェンジと薩摩川内水引インターチェンジ間には計画がされてございます。それぞれの区間で、整備状況が違ってございますので紹介させていただきます。

まず、阿久根・西目間でございますが、用地の進捗率は令和5年3月末で約91%ということでしたが、今現在では約95%と進んできてございます。それから、西目・大川間につきましては、現在、調査を進めており、どのような道路を作るのかというところの道路の設計をさせていただいているところでございます。

そして、中ほどの大川・湯田西方間につきましては、昨年10月から設計説明会ということで、どんな道路を作るのかということをご説明をさせていただき、どこに道路ができるかを示すための、用地幅杭の設置が昨年度中に完了してございます。現在、その幅に従って用地測量を進めさせていただいてございますけれども、何とか今年度中には協議が整ったところから用地の買収を始めさせていただきたいと、こんなふうに思っております。

もっとも南側の湯田西方・薩摩川内水引間でございませうけれども、こちらにつきましては、用地買収率が約7割から、約9割というふうに進んでございます。今年度も引き続き、この用地買収を進めさせていただき、必要な道路の建設に必要な用地をできるだけ早く確保させていただき、できるところからしっかり工事を進めさせていただこうと、こんなふうに思っております。



次からは、工事が進んでおります阿久根・西目間、それから湯田西方・薩摩川内水引間について上空からの航空写真を交えてご紹介をしたいと思います。

まず、北側の区間でございませうけれども、これは阿久根市内、阿久根インターチェンジ付近の高松川を越えるところの状況でございます。もう橋の下部工が完成をしております、これから本線盛土の施工を行っていくというところでございませう。



こちらは阿久根山下地区を北側から俯瞰した写真でございます。写真下側にあります山下川を越える橋の下部工工事、或いは、周辺の農道の機能を確保するボックスカルバートという函渠ができてございます。こちらについても、これから本線の盛土をしていくということでございまして、それに必要な地盤改良の工事はこちらは完成をしております。

こちらは阿久根・西目間の一番南側にあります西目イン



ター付近を北側から俯瞰した写真でございます。西目インターチェンジまでは赤い破線で示しておりますとおり、写真右側にあります肥薩おれんじ鉄道、そして国道3号、これを橋梁で上越しをし、国道3号に接続をする予定でございます。左下が完成のイメージでございます。どの辺りに阿久根川内道路の本線が来るか想像できるかと思います。現在、本線部或いはランプのところの盛土の工事を進めてございまして、引き続きインターチェンジ付近の山を切っていく切土工事ですね、こちらに着手をしていきたい、こんなふうに思っております。



次は、南側の湯田西方・薩摩川内水引間でございます。こちらにつきましては、まだ仮称でございますが、草道トンネルの坑口を阿久根市側から撮影した写真でございます。草道トンネルの本体工事につきましては、昨年8月末に施工が完了してございまして、現在はここを工事用の車両が通る通路として利用をさせていただき、その他の区間の工事を進めさせていただいております。

最後になりますけれども、薩摩川内水引インターチェンジ付近を南側から俯瞰した写真でございます。すでに道路の改良工やランプ部の函渠工が完成をしているところでございまして、スライド右側が完成イメージでございます。完成イメージに近づいていることが分かるかと思います。

こういった整備の進捗状況でございますけれども、鹿児



島国道事務所から地域の皆様にしかり情報発信をし、ぜひ皆様としかりコミュニケーションさせていただきたいということでございまして、阿久根川内道路NEWSを作成しており、事務所ホームページからご覧いただけるようにしております。

本日もE3Aの袋の中に入れてさせていただいております。今後も定期的にしかりと情報発信をしていきたいと思っておりますので、お手隙の際にご覧をいただきたいと思いますし、またご不安な点、ご心配な点等ありましたら、ご遠慮なく事務所の方にもお問い合わせ等をいただければというふうに思っております。



私たち、事業者としましては、地域の皆様のご理解が、或いはご協力がなければ、道路の整備・建設を進めてまいることができません。ぜひ皆様方としかりいろんなコミュニケーションをさせていただき、また皆様のご不安等も解消させていただき、そして一日も早く完成をし、先ほど申し上げましたような整備効果が発現できるように、頑張りたいというふうに思っておりますので、ぜひご支援、ご協力をお願い申し上げたいというふうに思う次第でございます。

ということで、大変短い時間で恐縮でございますけれども、ご清聴いただきありがとうございます。以上でございます。

ありがとうございました。

意見発表

鹿児島県建設業協会川内支部監事
鶴丸興業(株)代表取締役
薩摩川内ロータリークラブ会員

森山 博信



皆様、こんにちは。私は鹿児島県建設業協会川内支部の森山と申します。

本日は、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、沿線住民ご協力のもと、このような大勢の皆様とともに開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

また、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会をはじめとする関係者の皆様におかれましては、3年連続となる決起大会を催していただき誠にありがとうございます。

恐縮ではございますが、薩摩川内市民を代表いたしまして、阿久根川内道路の早期完成にかける意見を、地域における交通網の重要性についてと題しまして、述べさせていただきます。

私が所属する鹿児島県建設業協会は、大正8年に前身となる団体が結成されており、時代とともに名前を変え、昭和36年に現在の協会名として許可を受けております。県内には19支部が組織され、約700社において、県内の社会資本の建設や維持管理を通じて、地域の発展を支えるとともに、災害時における活動等により、地域の安全・安心を確保することが使命であると考えております。

しかしながら、近年の建設業界には、急激な円安や資源、資機材価格の高騰などに加え、今年度からは時間外労働の上限規制が適用されており、建設能力が不足すると言われている2024年問題や、担い手の確保・育成・定着や働き方改革、情報通信技術や、BIM、CIMといわれる3Dモデルを利用して生産向上、業務効率化などの活用における生産性の向上が課題となっております。

このような課題解決に向け、個人、企業、団体や協会、そして地域として、様々な取り組みをしているところではございますが、最終的には、家族を含む地域の幸せと、家計を含む地域経済の発展のために日々努力し、模索している状況でございます。

このような情勢の中、私が期待していることは、やはり交通網の整備に伴う様々なメリットの連鎖です。阿久根川内道路が整備されるということは、直接的には運搬しやすくなる、時間が短縮される、安全に走行ができるなどあげられますが、安全に早く運搬できるということは、物流機能が向上することだと思います。また、薩摩川内市においては、重要港湾である川内港の整備と連携することで、さらに今までなかった経済効果をもたらし、地域の発展のために大きく寄与することも期待できます。

また、トラックドライバーの負担が減ることで、ドライバー不足に歯止めがかかるかもしれません。災害時は早く避難することが可能となり、支援物資の運搬効率も上がります。また、災害時の国土強靱化の一環としても、とても重要でございます。その他、移動が容易になるため、観光客数も増加するかと思います。

まだまだたくさんのことがあげられるところではございますが、このような効果が連鎖することで、確実に地域の利便性や経済性は良くなります。

このようなことから、阿久根川内道路は一日も早く開通して欲しいと、会場のすべての皆様が思っていることと思います。

そのためにも、国に対しては、引き続き早期完成に必要な予算をしっかりと確保をしていただく必要がございます。我々、地域と住民としては、国がしっかりと事業を進められるように、十分な予算の確保はできるように、大きな声を上げ、こぶしを上げ、手を取り合い、協力する必要があります。

皆さんで阿久根川内道路の早期完成に向けて頑張りましょう。

結びになりますが、本日の決起大会にご参集の皆様のご多幸と、南九州西回り自動車道、特に阿久根川内道路の一日も早い完成をご祈念申し上げて意見発表とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

意見発表

鹿児島県立鶴翔高等学校
生徒会書記

築地新 梨央



皆さんこんにちは。私は鹿児島県立鶴翔高校2年生の築地新梨央です。生徒会に所属しています。今日は阿久根市の高校生を代表して、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進について意見を述べさせていただきたいと思います。

その前に少し阿久根市と鶴翔高校の紹介をさせてください。まず私が住む阿久根市ですが、東シナ海に面しており、水平線近くの空と海を、濃いオレンジ色に染めながら、夕日が沈んでいく姿は、何度も見たくなるような美しい景色です。また、ボンタンなどの農作物をはじめとし、アジやウニなどの海産物がとても豊富でウニと阿久根の旬祭りを初めとし、四季折々の味覚を楽しめる食のイベントが行われる、豊かな自然と食の街です。

次に、私の高校を紹介します。平成17年に阿久根高校、阿久根農業高校、長島高校の3校を再編成してできたのが鶴翔高校です。今年は創立20周年の節目を迎え、11月に記念式典を予定しています。鶴翔高校では、恵まれた自然環境を生かし、おいしい野菜、農作物を育てているほか、3年A組のブランド名で、ボンタンジャムやみかんジュース、豚みそなど、様々な製品を作っています。昨年は農業学科の畜産班が和牛甲子園に出場し、上位入賞を果たしました。

このような専門的な学びを深めるための活動や部活動の大会などで、県内外の各地へ移動する機会がたびたびあります。その際、南九州西回り自動車道が繋がっていれば、もっとスムーズに移動できるのに、という声を聞くことがあります。

今日、私はこの会場まで母に車に乗せてもらいました。阿久根市大川島の信号では、薩摩川内市方面からの多くの車が右折を待っているのを見かけました。右折をすることで、阿久根市街地を通ることはなく、阿久根インターチェンジから南九州西回り自動車道にのれるからです。

大川島の信号を直進して国道3号を南下していくと、牛之浜から西方にかけて東シナ海を望む、美しい海岸が続きます。家族で鹿児島市内に行くときには、水引インターチェンジから南九州西回り自動車道にのります。この水引インターチェンジから阿久根インターチェンジの間が繋がることが最大の課題であることが、今回の発表の機会をいただきわかりました。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路が開通することで、

私たち高校生や地域住民にとって、移動時間が短縮できます。鶴翔高校には薩摩川内市から通学している生徒も多いのですが、公共交通機関の関係で、保護者の送迎も多いです。送迎時間の短縮だけではなく、部活動の遠征の際の保護者の負担も軽減されると思います。また、阿久根で行われる各種イベントに、県内に住む方々が参加しやすくなると思います。南九州西回り自動車道が開通し、住みやすくすることで、若者の流出防止や定住の促進に繋がっていくと思います。

一つだけ気になることがあります。それは先ほど申した阿久根市街地を通らずに通り過ぎていってしまう車の存在です。せっかく全線開通したのに、阿久根のまちを通り過ぎてしまう車が増えてしまうと意味がありません。

阿久根市は、サンセット牛之浜景勝地の道の駅整備事業を計画していると聞いています。これから建設が予定されている大川インターチェンジ付近に新たに道の駅を開設し、阿久根市のおいしい食べ物や新鮮な野菜や魚を販売し、地域住民との交流ができれば、活性化に繋がっていくと思います。さらに、西目インターチェンジの整備を見据えて、番所丘公園にオートキャンプ場整備を行い、にぎわいの創出を図る計画があるとも聞いています。番所丘公園には、スケートボードの練習場も県内に先駆けて設置されており、若者にとっても魅力的な施設ですが、その魅力がさらに増すと思います。

私たち高校生も地域のボランティア活動や清掃活動、3年A組シリーズの販売等を通して、地域の活性化に協力していきます。また、阿久根市の豊かな自然や町のすばらしさを高校生の目線から発信していきます。一日も早く、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の全線開通が実現できることを願います。今日はこのような意見を述べる機会をいただき感謝しています。他の皆様の意見をお聞きし、理解を深め、鶴翔高校の仲間にも伝えたいと思います。

最後に、会場の皆さん、一度、東シナ海に沈む夕日を見に来てください。とても素晴らしいです。まだ阿久根市のよさを知らないたくさんの方々に、ぜひ阿久根に遊びに来ていただき、魅力を実感していただきたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

開会宣言

南九州西回り自動車阿久根川内道路建設促進協力会会長代理
南九州西回り自動車阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長代理
阿久根市副市長(阿久根市長代理)

松崎 裕介



皆様こんにちは。ただいま紹介いただきました阿久根市副市長の松崎でございます。

本日は、阿久根川内道路建設促進協力会会長であります、西平良将阿久根市長が体調の関係により、出席ができませんので、僭越でございますが開会宣言をさせていただきます。

本日の決起大会には、大変お忙しい中、このように、多数の御参加を賜り、心からお礼を申し上げます。全体では約800名もの御参加をいただき、阿久根市からも200名が参加をしております。開催地の薩摩川内市の皆様方には大変お世話になり、ありがとうございます。

本日御出席をいただいております、地元選出の国会議員の先生方をはじめ、国土交通省、鹿児島県、また御来賓の皆様、沿線の関係者の皆様には日頃より、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進に格別の御高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、本日は、近隣の市町長様や議長様方にも御参加をいただいております。改めて感謝を申し上げます。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路は、本自動車道のミッシングリンクの解消をはじめ、国道3号とのダブルネットワークにより、北薩地域における産業、観光振興、農林水産業の活性化、救急医療、災害対応など、様々な分野でさらなるストック効果が期待され、長期にわたって地域経済の成長や安全安心に寄与する大切な道路でございます。

阿久根川内道路の整備状況は、先ほど森戸局長様による基調講演の中ございましたように、芦北出水道路と併せ、整備が着実に進められております。

事業費としましては、令和5年度の補正予算18億円と令和6年度の当初予算26億円を合わせて約44億円となっており、阿久根市側の阿久根インターチェンジから(仮称)西目インターチェンジ間において、用地取得と橋梁や地盤改良等の工事、一方、薩摩川内市側の(仮称)湯田西方インターチェンジ側から薩摩川内水引インターチェンジ間においては、用地取得と草道川橋、草

道トンネル等の工事、また、(仮称)大川インターチェンジから(仮称)湯田西方インターチェンジ間は、道路の設計が固まったことにより、令和5年10月に地元での設計説明会が行われ、本年度より用地の測量や調査が始まっております。

事業進捗は確実に進んでおりますが、全線開通までにはまだまだ多くの予算が必要であり、長期かつ安定的に道路整備予算を確保し、本道路の早期全線開通が極めて重要であります。

先ほど薩摩川内市の森山様、阿久根市の築地新様から、早期完成に向けた熱い意見発表もいただきました。ありがとうございます。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会といたしましては、今後とも関係機関とも連携を図り、地域の皆様と一体となり、一日も早い完成に向け、関係省庁等への要望活動の継続がさらに重要になるものと考えております。皆様方の引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは只今より、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の開会を宣言いたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。



開会あいさつ

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会副会長
南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会長
薩摩川内市長

田中 良二



只今御紹介を賜りました、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会副会長並びに決起大会実行委員会会長の薩摩川内市長の田中良二でございます。

本日は、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の開催を御案内申し上げましたところ、このようにたくさんの方々に御参加を賜り、誠にありがとうございます。約800名の御参加をいただいております。

本決起大会は令和4年の初開催から数えまして、3年連続での開催となりました。大変お忙しい中、御参加をいただいております皆様と阿久根川内道路の早期完成を願うすべての皆様に対しまして、この場をお借りして、心からお礼を申し上げます。

また、本日御臨席をいただいております衆議院議員小里泰弘様、野間健様。国土交通省九州地方整備局森戸義貴局長様。鹿児島県知事塩田康一様。県議会議長松里保廣様をはじめ、御来賓の皆様や沿線の関係者の皆様には日頃から、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進に格別の御配慮を賜り、この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

オープニングでは、サツマオールスターチアの皆様から、阿久根川内道路事業に対しまして、爽快で元気の出るチアリーディングを届けていただきました。また、森山様と築地新様からは、阿久根川内道路の大切さと重要性を再認識できる大変素晴らしい意見発表をいただきました。併せまして、基調講演として、森戸義貴九州地方整備局長様には、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の整備進捗状況等について御講演をいただきました。重ねてお礼を申し上げます。本日ご参加の皆様方にも、本自動車道の現状と今後の整備の展望が御理解いただけたものと思います。

さて、平成27年に阿久根川内道路の全線が一括して事業化されてからは、九州地方整備局様、鹿児島県様をはじめ、関係の皆様方の御尽力により、着実に整備が進められております。薩摩川内市区間で申し上げます

と、薩摩川内水引インターチェンジから(仮称)湯田西方インターチェンジ間におきましては、用地進捗率も約89%と先が見えてきておりまして、草道川橋をはじめ橋梁工事などが鋭意進められており、残る(仮称)湯田トンネルや他の構造物につきましても、準備段階に入っていると伺っております。また、(仮称)湯田西方インターチェンジ以北につきましても、昨年10月に設計説明会が開催され、本年4月からは、すでに用地調査に入っていると伺っております。

本市といたしましても、国道3号と(仮称)湯田西方インターチェンジを結ぶアクセス道路であります市道拡幅事業も予定しており、本年3月には住民説明会を開催し、すでに工事着手に向けて、用地交渉に入っているとあります。地元の皆様方には、重ねて御協力をいただきたいと思います。また、唐浜地区国際物流ターミナルの整備が進められております重要港湾川内港の背後地と周辺におきましては、道路や港の利便性向上等を先見されました企業立地も増加していることから、阿久根川内道路の早期完成は、様々な面において重要であり、地元の悲願であります。

早期完成には、地元の熱意が非常に重要であります。熱意が予算の確保に繋がり、事業推進へと繋がっていくものと確信しております。一日も早く阿久根川内道路が開通されますよう、これまで以上に、国と県と地元が一体となる必要がございますので、本日は、過去最大級の熱意のある大会となるよう、皆様には御協力をお願い申し上げます。

結びに、本日結集された皆様方の熱い思いが、本道路の早期完成に向けた推進力となりますとともに、皆様方の御活躍と御健勝を御祈念いたしまして、開会にあたりましての御挨拶をいたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

本日の御出席、誠にありがとうございます。

来賓あいさつ

内閣総理大臣補佐官
南九州西回り自動車道建設促進議員連盟 幹事長
衆議院議員

小里 泰弘



皆様こんにちは。南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会がこのような多くの皆様の熱意が溢れる中に開催されますことを、まず心からお喜びを申し上げますと思います。

ご案内のとおり、南九州西回り自動車道は、直近では平成29年に出水阿久根道路が全線開通をいたしました。以来、残された区間につきましても、鋭意整備が進められてまいりました。

このうち水俣出水間につきましては、3、4年のうちには開通できるのではないかとすることが期待をできるまでできております。

また、阿久根川内道路につきましては、阿久根と薩摩川内の両方向から工事が進められております。今年度からは大川インターチェンジと湯田西方インターチェンジ間の用地買収にも具体的に入っております。大会決議にもありますとおり、阿久根川内道路の22.4km区間、これは一括して事業採択がなされております。すなわち、いつ、どこに手をつけてもいいという仕組みになっているわけであります。特に、この区間におきましては、トンネルや橋梁等の構造物が多いですから、こういったところ、用地買収等の用意ができたところから順次、手をつけながら、全面展開を図ってまいりたいと思うところでございます。

今、この北薩では、多くの郷土発展の原動力となる事業が市・県・国、力を合わせて進んでおります。北薩横断道路は、今、事業ベースでの進捗率が約6割。川内港は、北薩で初めての国直轄港湾として整備が進んでおります。川内川は毎年70億円規模の予算を確保しながら進んでおります。また、川内港から湯田西方インターチェンジを経て、宮之城に至る、いわゆる川内宮之城道路につきましても、構想が立ち上がったところでございます。

皆さん。つい20年前は、この北薩には高速道路は1メートルもなかったのです。新幹線もまだ通っておりませんでした。川内川はしょっちゅう氾濫をしておりました。

今まさに隔世の感があります。まさに北薩の時代の到来を予想させるものがあると思います。

この北薩の時代、是非とも私たちの世代のうちに作り上げていこうではありませんか。

こういった事業を進めるための予算、大会決議にありますように、防災・減災、国土強靱化予算にその多くを負っております。昨年6月には国会で、国土強靱化法が改正をされまして、将来に渡って防災・減災、国土強靱化を継続的に安定的に進めていこうという方針が確認をされております。

そういった中、芦北出水道路と阿久根川内道路の予算におきましては、補正予算と当初予算を合わせますと、県内分だけで初めて100億を突破いたしまして、105億が確保されているところであります。

さらに、この郷土の将来ビジョンというものを高らかに掲げながら、そして事業の必要性をしっかりと訴えながら、予算を確保してまいりたいと思います。

北薩の時代、その象徴たるこの南九州西回り自動車道、その早期完成に向けまして、皆様とともに力を尽くしてまいり、決意を新たに申し上げながら、ご挨拶に代えさせていただきます。共に頑張りましょう。

ありがとうございました。



来賓あいさつ

立憲民主党 国会対策副委員長
衆議院議員

野間 健



皆さんこんにちは。ご紹介をいただきました地元の衆議院議員野間健です。

本日は阿久根川内道路決起大会。私も沿線住民の1人として、長年にわたるこの悲願、一日も早い早期完成を熱望している1人であります。皆さんと同じ気持ちで今日参加させていただきましたこと、心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

今、縷々ですね、いろんな整備状況等の話が出ました。何といてもこの予算確保する、これが一番大事でありますけども、同様にですね、先ほど森山さんからお話ありましたが、私も事業者の皆さん、土木建設業の皆さんいろいろお話しすると、とにかく野間さん人手が足りないんですよ、人がいない。幾ら工事やりたくても人が、ほんとにいないんですよ。これは大きな問題ですね2024年問題であります。

そして、この建設資材ですね。鉄鋼にしてもコンクリートにしても鋼材しても、この3年間で3割ぐらい値が上がっていますよね。円安もあります。ウクライナ危機もあります。

ですからこういう資材の高騰。そして、公共工事自体も、この3年間で18%ぐらい上がってきているということが出ております。こういった大きな問題であります。今日は森戸整備局長様もお見えでありますので、ぜひそういった面のご配慮もいただきたいと思います。

それとですね、今日は外が30度を超えますよね。暑いんですよね。こういう暑い中で、工事を従事される方、大変ですよこれ。私も聞きます、熱中症になって倒れた、何時間も工事したらこれ大変です。私昨年来ですね、ちょっとこういうことで、実はこの公共事業の歩掛っていうんでしょうかね、この暑い中で働いて、それやっぱ加算、補正をして欲しい。金額を少しでも見て欲しい。当たり前だと思います。通常の計算でやられたらこれ困りますよね。今まではですね、この熱中症になる最高気温の日が年間何日あって何日でということいろんな計算式があってやってるんですけど。これ北海道からね、沖縄まで

同じ基準じゃ全然これ違いますから地域が。九州は九州で、鹿児島は暑いですから、そういう面もきちっと地域の事情を考慮して計算して欲しい、ということを求めてまいりました。この3月からですね、鹿児島県もそういった新しい方式で補正をしてくれるということになりましたけども、そういうとにかく、控除される皆さんが、何とかやっていける環境を作っていくのも、これまた政治の大きな役割だと思います。

皆さんのそういった思いに対して、少しでも環境を整備しながら、阿久根川内道路の完成が一日も早く来るように、私もまた皆さんとともに頑張っただけでまいりますことをお誓い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。本日はおめでとうございます。共に頑張りましょう。

ありがとうございました。



来賓あいさつ

鹿児島県知事

塩田 康一



皆さんこんにちは。本日、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が関係の皆様多数御臨席のもと、このように盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、地元の国会議員の皆様をはじめ、国土交通省、県議会議員、南九州西回り自動車道の沿線の市長町長の皆様には、日頃から本自動車道の建設促進に多大な御支援、御理解を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

本自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道と共に広域的な高速交通ネットワークを形成し、九州の一体的な浮揚・発展に大きく寄与する重要な道路であります。

これまでに開通した区間の沿線地域においては、企業立地の促進や救急医療活動の向上など、様々な効果が現れております。また、大規模災害時の広域避難や緊急輸送、物流や観光等の産業面においても好影響がもたらされており、本県にとりまして、社会的・経済的にも、また、地方創生、地域活性化を図る上でも必要不可欠な道路となっております。

また、県の重要港湾である川内港におきましては、コンテナ船の大型化や貨物の増加に対応した国際物流ターミナルを整備中であり、今後、同港の更なる物流の拡大や効率化等の効果を着実に産業振興等に繋げていくためにも、阿久根川内道路が果たす役割は極めて重要であると考えております。

こうした中、本道路は、現在、阿久根インターチェンジ側と薩摩川内水引インターチェンジ側の双方から橋梁工事や改良工事などが鋭意進められており、着実に整備が進展しております。また、本年度中には大川から湯田西方間において、用地買収に着手される予定であります。

しかしながら、南九州西回り自動車道においては、本道路のほか、芦北出水道路においてもミッシングリンクが残されており、本道路の全線供用には、まだ多くの予

算が必要とされております。

今後、沿線地域において、産業振興、地域経済の活性化を図るとともに、災害時における迅速かつ円滑な応急・復旧活動等の維持・拡大を図るためには、長期的かつ安定的な道路関係予算の確保と、当該予算の本道路への重点的な配分により、ミッシングリンクを早期に解消することが重要と考えております。

県といたしましては、今後とも、沿線市町、地域の皆様と一体となって、阿久根川内道路及び南九州西回り自動車道の一日も早い全線開通を目指し、国に対して強く要請してまいりたいと考えております。引き続き、皆様方の御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日、この決起大会に結集された皆様の熱意が、本道路の早期完成への推進力となりますこと、そして、沿線地域の御発展、並びに本日御臨席の皆様方の御健勝・御活躍に繋がりますことを心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

本日は誠にありがとうございます。



祝電披露

参議院議長

尾辻 秀久

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の開催にあたり、会長である田中薩摩川内市長をはじめ関係者各位のご尽力に心より敬意を表します。

皆様方におかれましては、日頃から阿久根川内道路の建設推進にご尽力いただいておりますことに対しまして、心から敬意を表します。ご案内をいただきましたので、お伺いさせていただこうと思っておりましたが、どうしても都合がつかず出席が叶いませんでした。誠に申し訳ございません。

本日、こうして皆様が一堂に会され、早期建設に向けて、その熱い思いを確認し合うことは、誠に意義深いものと存じます。

この大会を契機として、多くの方々が待ち望んでおられる阿久根川内道路の建設促進が一步でも二歩でも前進できますようご期待申し上げます。

結びに、貴実行委員会のますますのご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の開催にあたり、会長である田中薩摩川内市長をはじめ関係者各位のご尽力に心より敬意を表します。
皆様方におかれましては、日頃から阿久根川内道路の建設推進にご尽力いただいておりますことに対しまして、心から敬意を表します。
ご案内をいただきましたので、お伺いさせていただこうと思っておりましたが、どうしても都合がつかず出席が叶いませんでした。誠に申し訳ございません。
本日、こうして皆様が一堂に会され、早期建設に向けて、その熱い思いを確認し合うことは、誠に意義深いものと存じます。
この大会を契機として、多くの方々が待ち望んでおられる阿久根川内道路の建設促進が一步でも二歩でも前進できますようご期待申し上げます。
結びに、貴実行委員会のますますのご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

参議院議長 尾辻 秀久

参議院議員

野村 哲郎

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、関係者の皆様ご参集のもと開催されますことをお慶び申し上げます。

地域振興の基軸となる南九州西回り自動車道阿久根川内道路の整備促進にご尽力されておられる田中会長はじめ、関係者の皆様に心から敬意を表します。

私も微力ではありますが、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進のため皆様と共に取り組んで参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願いいたします。

結びに、大会のご盛会とご参集の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、関係者の皆様ご参集のもと開催されますこととお慶び申し上げます。
地域振興の基軸となる南九州西回り自動車道阿久根川内道路の整備促進にご尽力されておられる田中会長はじめ、関係者の皆様に心から敬意を表します。
私も微力ではありますが、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進のため皆様と共に取り組んで参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願いいたします。
結びに、大会のご盛会とご参集の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

参議院議員 野村 哲郎



内閣府大臣補佐
参議院議員 小里 泰弘

令和六年五月十八日

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、意義深く開催されますことをお慶び申し上げます。
かねてより、偉大なる使命感で、豊かな郷土造りと住みよい生活環境の実現のためお取り組みいただく皆様に深く敬意を表し、感謝申し上げます。
阿久根川内道路の早期建設に向けて、本日の大会が実り多いものとなるとともに、関係者の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。



参議院議員(鹿児島三区) 野間 健

令和六年五月十八日

「南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会」が関係者の皆様お揃いのものと、挙行されますことを心よりお慶び申し上げます。
円安や不安定な国際情勢などにより建設資材や燃料が高騰し、全線開通まで厳しい道のりが予想されますが、国土交通省、鹿児島県、薩摩川内市、阿久根市の皆様と力強く連携して、一日も早い完成に向け私・野間たけしも全力で頑張ります。皆様のご健康とご多幸を心より祈ります。
結びに、ご出席の皆様のご健勝と、ご活躍を衷心よりお祈り申し上げます。

大会決議

薩摩川内市議会議長

大田黒 博



皆様こんにちは。ご指名に預かりました薩摩川内市議会議長の大田黒でございます。

只今、司会の方からもございましたとおり、大会決議案の前文につきましては、両市長のご挨拶、来賓の先生方のご祝辞、そして更には、基調講演と意見発表によりまして、趣旨は十分ご理解をいただいたものとしまして、割愛をいたし、項目立ての四つについて、読み上げをさせていただきますので、皆様方の力強いご賛同をよろしくお願い申し上げます。

- 一 阿久根川内道路については、全線が一括で事業化されたことを踏まえ、全区間において、用地取得や工事に着手するなど、これまで以上に事業を加速し、供用予定年次の明示及び早期完成を図ること。
- 一 防災・減災、国土強靱化の更なる加速化・深化を図るため、必要な予算・財源を例年以上の規模で、通常予算とは別枠で確保し、5か年加速化対策期間後も切れ目なく継続的・安定的に事業に取り組むこと。

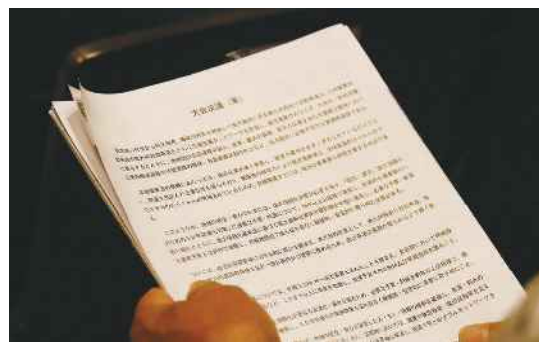
- 一 平常時・災害時を問わず、地域の安全・安心と安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため、また、災害時には、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し、国道3号とのダブルネットワークを構築するよう、予算の重点配分を行うこと。

- 一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応し、迅速かつ円滑な地域支援のため、引き続き、地方整備局等の人員や体制の充実・強化を図ること。

以上決議する。

令和6年5月18日南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会。

よろしくお願いします。



大会決議（案）

熊本県八代市から阿久根市、薩摩川内市を經由して鹿児島市に至る南九州西回り自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道とともに広域交通ネットワークを形成し、鹿児島県のみならず、九州の一体的浮揚に寄与するとともに、地域間の交流連携の強化、産業・観光の振興、原子力災害を含む大規模災害時における緊急輸送道路や代替道路の確保、救急医療活動の向上など、地方創生に必要不可欠な高規格道路である。

本自動車道の整備にあたっては、地元企業が多く参画し、経済や雇用を大きく支えられているだけでなく、開通を見込んだ企業立地も進んでおり、関係者の御尽力により鹿児島県域は、全体延長約90kmのうち68%の約61kmが供用されているものの、全線開通までには、相当の事業費と時間を要する状況である。

このような中、地域の安全・安心のためには、国土強靱化対策が必要であり、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源について、例年以上の規模で確保し、計画的な事業執行に取り組むとともに、国土強靱化基本法に基づく国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、対策期間完了後も切れ目なく継続的・安定的に取り組む必要がある。

については、地元の早期完成に対する熱い思いを踏まえ、本大会の総意として、南九州西回り自動車道、特に阿久根川内道路の整備をなお一層計画的かつ着実に進めるため、次の事項の実現が図られるよう強く要望する。

- 一 阿久根川内道路については、全線が一括で事業化されたことを踏まえ、全区間において、用地取得や工事に着手するなど、これまで以上に事業を加速し、供用予定年次の明示及び早期完成を図ること。
- 一 防災・減災、国土強靱化の更なる加速化・深化を図るため、必要な予算・財源を例年以上の規模で、通常予算とは別枠で確保し、5か年加速化対策期間後も切れ目なく継続的・安定的に事業に取り組むこと。
- 一 平常時・災害時を問わず、地域の安全・安心と安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため、また、災害時においては、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し、国道3号とのダブルネットワークを構築するよう、予算の重点配分を行うこと。
- 一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応し、迅速かつ円滑な地域支援のため、引き続き、地方整備局等の人員や体制の充実・強化を図ること。

以上決議する。

令和6年5月18日

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会

頑張ろう三唱

川内商工会議所会頭 (株)橋口組代表取締役社長
薩摩川内市貿易振興協会長 薩摩川内市国際交流協会長
川内大綱引保存会長 川内能力開発協会長

橋口 知章



皆様こんにちは。ただいまご紹介いただきました川内商工会議所の橋口でございます。

本日はこのようにたくさんの方にお集まりをいただきまして、誠にありがとうございました。

そして、先ほど大変すばらしい意見発表や力強い大会決議も行われました。会場にいらっしゃる皆様の思いが一つになって本当によかったなと思っております。

阿久根川内道路であります。もうご存知のとおり、利便性の向上、そして、経済の成長をはじめ最終的には私たち、国民の幸せに繋がるものと確信をしております。さらにこの事業は、地域発展の原動力となるものと考えて

おります。会場にお集まりの皆様方の力を結集いたしまして、一日も早い完成を目指して頑張ってください。

よろしくお願いいたします。それではご起立をお願いいたします。

それでは構えていただきまして、

南九州西回り自動車道阿久根川内道路の早期完成を目指して

頑張ろう！頑張ろう！頑張ろう！

ありがとうございました。





集合写真



大会記念トートバッグ

大会参加者全員にトートバッグを配布し、大会決議において、全員で「E3A」を掲揚した。



MINAMI-KYUSHU EXP
E3A
AKUNE SENDAI ROAD

阿久根川内道路の早期開通を!!



南九州西回り自動車道 阿久根川内道路決起大会



※画像はイメージです。(設計説明会資料引用)

開催日 令和6年5月18日(土)
(開場 13:00)

場 所 SSフラザせんだい



基 調 講 演

講 師 国土交通省
九州地方整備局長

もりと よしたか
森戸 義貴 氏

経 歴

平成 3年 4月 建設省入省
平成 13年 8月 国土交通省 道路局 高速国道課長補佐
平成 19年 4月 同省 道路局 国道・防災課 企画専門官
平成 25年 4月 同省 大臣官房 技術調査課 建設技術調整官
平成 30年 7月 同省 近畿地方整備局 企画部長
令和 元年 7月 同省 総合政策局 公共事業企画調整課長
令和 2年 7月 同省 大臣官房技術調査課長
令和 4年 6月 同省 中国地方整備局長
令和 5年 7月 現職

プログラム(大会次第)

- 13:30** ●オープニング Satsuma Allstar Cheer
- 13:50** ●基調講演 国土交通省九州地方整備局長
- 14:10** ●意見発表(沿線住民) 薩摩川内市(鹿児島県建設業協会川内支部) 阿久根市(鶴翔高等学校)
- 14:20** ●開会宣言 阿久根市副市長
- 開会あいさつ 薩摩川内市長
南九州西回り自動車道阿久根川内道路
建設促進協力会 副会長
- 14:30** ●来賓あいさつ 国会議員、鹿児島県知事
- 来賓紹介・祝電披露
- 14:45** ●大会決議 薩摩川内市議会議長
- 頑張ろう三唱 川内商工会議所会頭
- 15:00** ●集合写真撮影

主催 南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会 **開催地** 薩摩川内市
共催 阿久根市・薩摩川内市 **協賛** 鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会



登壇者(来賓)の紹介



(主催者)

- ① 田中 良二
- ② 松崎 裕介
- ③ 大田黒 博
- ④ 仮屋園 一徳
- ⑤ 茅島 浩一郎

(事業者)

- ① 森戸 義貴
- ② 三保木 悦幸
- ③ 竹下 卓宏

薩摩川内市長
阿久根市副市長
薩摩川内市議会議長
阿久根市議会議長
県北薩地域振興局建設部長

九州地方整備局長
九州地方整備局道路部長
同局鹿児島国道事務所長

(来賓者)

- ① 小里 泰弘
- ② 野間 健
- ③ 塩田 康一
- ④ 松里 保廣
- ⑤ 伊藤 浩樹

- ⑥ 安原 達
- ⑦ 北箇 育子

衆議院議員
衆議院議員
鹿児島県知事
鹿児島県議会議長
鹿児島県議会
南九州西回り自動車道
建設促進議員連盟会長
鹿児島県土木部長
県北薩地域振興局長
(敬称略)

沿線住民代表の意見発表者

意見発表

薩摩川内市代表

ちいさな ひろのぶ
森山 博信

地域における交通網の重要性について



鹿児島県建設業協会川内支部監事
鶴丸興業(株)代表取締役 薩摩川内ロータリークラブ会員

- ・土木工事はもちろんのこと、薩摩川内ロータリークラブなど様々な場で地元貢献に励む建設会社の代表。
- ・道路の開通が、建設・運送業の課題解決に大きな影響をもたらすことを期待し、阿久根川内道路の早期完成を願っている。

意見発表

阿久根市代表

つよしん いは
築地新 梨央



阿久根を活性化させるために
鹿児島県立鶴翔高等学校 生徒会書記

- ・鶴翔高校の生徒会書記。高校生ボランティアグループ「Kindness(カインドネス)」に所属し、様々な地域貢献活動に熱心に取り組んでいる高校二年生。
- ・近い将来、阿久根川内道路が開通し、阿久根市がさらに活性化することを期待している。

頑張ろう三唱発声者

頑張ろう三唱

沿線住民代表
(薩摩川内市)

はしぐち どもあき
橋口 知章



地域経済の発展のために
川内商工会議所会頭 (関)橋口組代表取締役社長
薩摩川内市貿易振興協会長 薩摩川内市国際交流協会長
川内大綱引保存会長 川内能力開発協会長

- ・地域経済と産業振興の発展のために様々な場で活躍している地元総合建設業の代表。
- ・薩摩川内市のみならず、九州の一体的浮揚に必要な本自動車道の早期完成に期待している。

司会者

司会

しい しょうこ
四位 笙子

さつま観光大使 第5代 かぐや姫



- ・2018年 大河ドラマ「西郷どん」(お由羅の侍女役)
- ・2020年 映画「大綱引の恋」(こしきの宿女将役)
- ・2022年 阿久根川内道路決起大会「司会」(薩摩川内市)
- ・2023年 阿久根川内道路決起大会「司会」(阿久根市)
- ・鹿児島県内を中心にマルチに活躍中。

会場内ロビー

●パネル展

- ・「阿久根川内道路の整備状況」
- ・「南九州西回り自動車道の開通効果」
- ・「阿久根川内道路NEWS」 など...



オープニング



サつま オールスター チア Satsuma Allstar Cheer

- ・薩摩川内市と鹿児島市を拠点とする2021年設立のチアリーディングクラブ。
- ・世界大会から地域イベントまで様々なステージで活躍。迫力ある演技は見ごたえがあり、元気が湧いてくる。

ブラック ボルケーノ Black Volcano (大会出場の為の選抜チーム)

- ・全国大会上位入賞や世界大会を目標に活動しています。



アンケート結果

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会 アンケート結果 (R6.5.18実施)

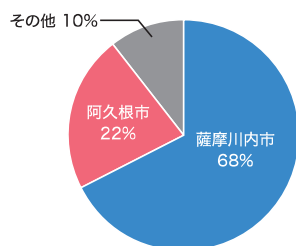
参加者総数…791人

〔内訳〕薩摩川内市…571人(72.2%)／阿久根市…175人(22.1%)／来賓等…45人(5.7%)

アンケート回答数…496人(60.1%)

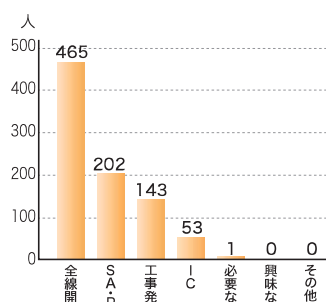
1 居住地

項 目	人数	割合
1 薩摩川内市	335	68%
2 阿久根市	109	22%
3 その他	52	10%
総 数	496	100%



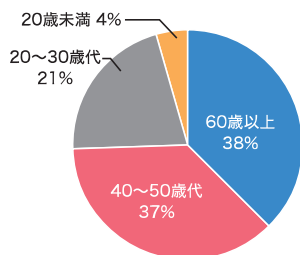
5 整備について

項 目	人数	割合
1 全線開通	465	94%
2 SA/PA	202	41%
3 IC	53	11%
4 工事発注	143	29%
5 必要なし	1	0%
6 興味なし	0	0%
7 その他	0	0%



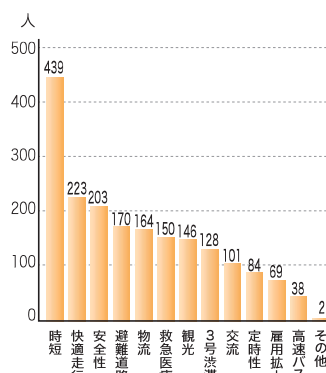
2 年 齢

項 目	人数	割合
1 20歳未満	22	4%
2 20～30歳代	104	21%
3 40～50歳代	183	37%
4 60歳以上	187	38%
総 数	496	100%



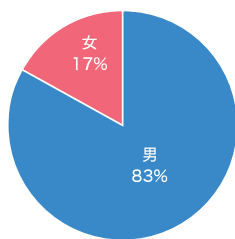
6 期待すること

項 目	人数	割合
1 時短	439	89%
2 定時性	84	17%
3 安全性	203	41%
4 快適走行	223	45%
5 高速バス	38	8%
6 救急医療	150	30%
7 物流	164	33%
8 観光	146	29%
9 3号渋滞	128	26%
10 雇用拡大	69	14%
11 交流	101	20%
12 避難道路	170	34%
13 その他	2	0%



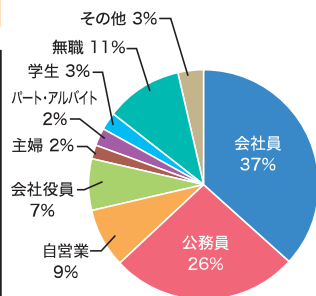
3 性 別

項 目	人数	割合
1 男	413	83%
2 女	83	17%
総 数	496	100%



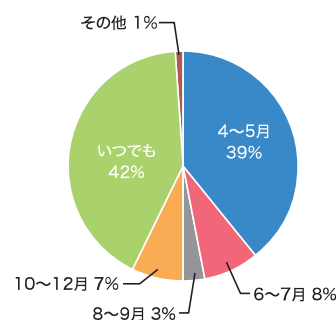
4 職 業

項 目	人数	割合
1 会社員	182	37%
2 公務員	131	26%
3 自営業	42	9%
4 会社役員	36	7%
5 主婦	9	2%
6 パート・アルバイト	12	2%
7 学生	13	3%
8 無職	54	11%
9 その他	17	3%
総 数	496	100%



7 開催時期

項 目	人数	割合
1 4～5月	195	39%
2 6～7月	39	8%
3 8～9月	15	3%
4 10～12月	36	7%
5 いつでも	206	42%
6 その他	5	1%
7 総 数	496	100%



南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会 アンケートの主な自由意見

(R6.5.18実施)

居住地	職業	性別	年齢	自由意見
薩摩川内市	その他	女	40～50代	自分には身近でない道路の開通だと思っていたが、高校生の意見発表を聞き、遠方から各種大会に参加する学生の交通の利便性が良くなることを感じ、是非早期実現を!と思えました。
鹿児島市	自営業	女	40～50代	番所丘公園にオートキャンプ場の建設予定もあるとの事ですが、景色の良い道の駅(SA)にRVパーク(車中泊施設)やドックラン、温浴施設を作ってはどうか?全国からバンコン、キャブコン(キャンピングカー)が来ると思います。
阿久根市	公務員	男	40～50代	自分が生きているうちに全線走ってみたいものです。早期の完成を願います。
薩摩川内市	会社員	男	20～30代	工期短縮を検討して、早く発注して、早く終わらせてほしい。
薩摩川内市	会社員	男	40～50代	具体的な全区間開通時期が知りたい。
薩摩川内市	公務員	男	40～50代	早期開通に向け一丸となり頑張ろう!
阿久根市	公務員	女	20～30代	チアリーダーの皆さんに元気をもらいました。 引き続き、整備に向けて、よろしくお願いします。
薩摩川内市	公務員	男	40～50代	自動車専用道は安全面、物流の合理化、時間短縮など様々な効果が期待できる。早く開通してもらいたい。
鹿児島市	会社員	女	40～50代	毎日、通勤で利用しています。 開通後の整備も続けて行われることを願います。
薩摩川内市	パート	女	60歳以上	騒音対策しっかりしてほしい。
薩摩川内市	無職	男	60歳以上	決起大会が単なるデモンストレーションに終わることなく、早期実現へ向けての起爆剤になることを強く希望する。
薩摩川内市	会社員	男	40～50代	全線開通すれば福岡方面にすぐ行けて便利になる。
薩摩川内市	パート	男	60歳以上	西方周辺を工事する際は、道路が狭いので地元車に配慮してもらいたい。小学校入口踏切が狭いので、工事用道路として利用する際には拡幅して欲しい。鉄道協議には時間を要するので、早めの対策をお願いしたい。
薩摩川内市	会社役員	男	60歳以上	開通後、湯田西方IC付近(湯田地区)をどの様に発展させようとするブランドプランを示して欲しい。地域住民のプランも収集できるようにお願いします。住民もアイデアをもってます。
阿久根市	自営業	男	60歳以上	国には各IC間の完成予定時期を示して欲しい。事業計画で完成予定を示したうえで予算要求していないのか?地域住民の気持ちと生活を考えて欲しい。
出水市	主婦	女	60歳以上	一日も早い全線開通を願います。 元気で運転できるうちに完成させてほしい!
薩摩川内市	農業	男	60歳以上	早期開通は、念願ではあるが、国には目標でもよいので目安となるスケジュールを示して欲しい。湯田西方IC～薩摩川内水引IC間はいつ開通予定か。阿久根～西目ICはいつ開通予定か。具体的な完成目標年を示してほしい。
他市町村	農業	男	60歳以上	5年以内(2030年まで)に完成するようお願いする。
薩摩川内市	主婦	女	60歳以上	開通後に車が地域をスルーしないようなあらゆる施設を今の内から計画してほしい。
薩摩川内市	会社員	男	60歳以上	地域間格差解消のため、早く完成してもらいたい。できれば10年以内をお願いします。
阿久根市	会社員	男	40～50代	地域の活性化につながるので早く開通してほしい
				・一日でも早い全線開通をお願いします。 ・早く開通させて下さい。 ・早めの道路整備をお願いします。 ・早期開通を希望します。 (同様意見が20名程度あり)

高規格幹線道路概要図



阿久根市



阿久根市PRキャラクター
「阿つくくん」

薩摩川内市



薩摩川内市PRキャラクター
「つん」

MINAMI-KYUSHU EXP



AKUNE SENDAI ROAD

主催 南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

共催 阿久根市・薩摩川内市

協賛 鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会

作成・編集：南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会（事務局：薩摩川内市 建設部 建設政策課）